2016年9月度　つぎ夢研究会定例会議事録

2016年9月11日（日）17：30～19：50

司会：鮫島先生

**■高久会長の挨拶**

|  |  |
| --- | --- |
| ・本日のイベント○本日は実際の中小企業の方々と議論をして、ノウハウや知恵を出し合います。詳細は本議事録から割愛します。○TACセミナーの募集①口述試験対策セミナー体験談1名　11/27（日）　PM 渋谷校　収録→桂川さんに決定②キャリアアップセミナー【独立開業診断士】男女各2名11/27（日）　AM　渋谷校　収録→後ほど決めます。③口述試験セミナー　体験談1名　12/10（土）　14時～渋谷校→迫田さん④実務補習の世界　体験談：男女２名　1/7（土） 14時～　渋谷校→北村さん、松本さん |  |

**■新規参加者：自己紹介**

|  |
| --- |
| ・本日つぎ夢研究会参加の方から、簡単な自己紹介彌富氏　6年ぶりに参加。現在研修中。加藤氏　よろしくお願いします。 |

**■会計係、宴会係からの諸連絡**

|  |
| --- |
| 会計係：初回参加は無料。2回目以降は入会金1,000円、年会費1,000円。宴会係：定例会終了後、20:30～ハレルヤで、2時間飲み放題手羽先食べ放題　会費\3,000. |

**■強みプレゼンリレー①：桂川先生**

|  |  |
| --- | --- |
| 【自己紹介】糖質制限ダイエット中。１ヶ月で８キロ痩せた。旭川市出身。住友生命勤務。【強み】・話すのが好き/お酒が好き/顔が怖い・エピソード頑張ってと優しく言ったら泣かれた。/丸刈りしていて、以前はもっと怖かった見た目を上司からダメだしされた。【弱み】・女性からいじめられる/お酒では失敗が多い/数字が苦手で克服したい昔の生命保険営業は、義理、人情、プレゼントが主流だった。今は端末を使って行っていて、吉田羊さんが端末に入っていて説明をしてくれる。2016年上半期CM起用社数ランキング・女性で、2位は吉田さん、1位はマツコ・デラックスさん次回は羽石さん（元副会長）お願いします。【質問】Q)教育の時で培われたものは何でしょう？A)マネージメントを教えることがある。その勉強が出来たことが良かった。診断士の勉強も役に立った。研修にも使えた。 |  |

**■強みプレゼンリレー②：島田先生**

|  |  |
| --- | --- |
| 【自己紹介】　氏名：島田哲雄　神奈川県横浜市鶴見区出身曹洞宗大本山総持寺近く　虫や蛙が家に出没する環境小さい頃から理科実験　後にパソコンに興味を持ち、パソコン少年に大学は法学部【職歴等】銀行勤務　企業内診断士法人営業、コンプライアンス歴長い　現在リスク管理定年が迫るのを機に、また経営を学ぶため中小企業診断士を目指す2016年1月合格　現在実務補習2回目つぎ夢案件で実務従事も実施10月～11月登録予定研究会にも多数参加強み：財務諸表を見慣れている、好きなことへの集中力など弱み：財務を銀行員的に担保中心で見てしまうこと、力が分散されてしまうことなど来年子供が大学へ、時間ができる診断士一年目として何でもやり、得意分野を磨き、独立目指して活動していきたい【質問】Q) 自分のスキルと診断士をどう組み合わせていこうとされていますか？A) 資格は役に立たないかもしれないが、診断士として特殊な分野を磨いていくために、好きなところに集中したい。マイナーな分野で特殊な人脈をつくったり、技能を培っていきたい。 |  |

**■強みプレゼンリレー③：北原先生**

|  |  |
| --- | --- |
| 【職歴】・日本アビオニクス/京セラ/コネクサントシステムズ社/NTTエレクトロニクス・光通信モジュールとはメリットは高速の信号を長距離で飛ばせること。電気信号を光にして、光を電気信号に変える。変換機能に携わってきた。【プレゼンの手法】テーマ/第一印象/伝え方/締め方○テーマ自分が話したいこともいいけど、聞き手が興味がありプレゼンの内容きいて、よし、やってみようと思えることを選ぶ。話す順番としては、分析→課題→結論/提案→根拠→結論ふたつのケースがある。どちらがいいかはケースバイケース○第一印象・メラビアンの法則というのがある。笑いながら叱ると聞き手は反省しない→笑いが優先される。浮かない表情で褒める→褒めことばは伝わらない。矛盾状態では相手に対して内容よりも視覚、聴覚が伝わる。視覚→満面の笑み聴覚→明るく元気な声言葉→ポジティブな表現○伝え方視線/声/動き/刺激・視線好意的な人20％前に座る中間的　60％中間あたりに座る悪意的　20％後ろに座る。好意的な人にアイコンタクトして、好意的なうなずきを誘う。うなずきをみると中間の人もつられてうなずく。悪意的な人は仕方ないと割り切る・伝え方ゆっくりと大きい声で話す。抑揚、速度など話し方に変化をもたせて、聞き手の集中力をＵＰする。大事なことは低い声で話すと、聞き手からの信頼感、安心感が得られる。言葉のバリである、「えー」、「あのー」を削除する。聞き手のストレスをＤｏｗｎできる。伝え方（動き）→手などで動きを示す伝え方（刺激）→聞き手に刺激を与えてプレゼンに参加させる手を挙げさせる。質問、会話、考えさせる○締め方ピークエンド→最後がどうであったかで判定する。タグメッセージを用意する。今回のタグメッセージは、本日紹介した手法どおりにプレゼンできたか。次回は太地さん【質問】Q)プレゼンのセミナーを受講して目から鱗だったこと、気をつけたことは？A)目から鱗だったことは　アイコンタクトをとるところ。しかし今日はうまくできなかった。声の出し方が単調だった。組み立て方は今後の課題。 |  |

**■ベンチャー企業社長の講演**

|  |  |
| --- | --- |
| ・守秘義務により、内容は割愛します。・高久先生より質問があれば、高久先生にメールで連絡をいただければ、高久先生のほうからまとめて社長の方に質問致します。質問の受付は1週間とします。レポートのボリュームはA4で2-3枚とします。無理矢理にページ数を増やす必要はありません。PDFファイルにしてください。内容として期待しているのは過去のことではなく、これから乗り越えなければいけない課題を、どう乗り越えていけばいいのかということになります。件名に「クラフト」をいれて、Yahooメールにご連絡下さい。レポートは10/3必着で進めます。 |  |

**■まとめ：高久会長**

|  |  |
| --- | --- |
| つぎ夢研究会でのプロジェクトの内容についての成果報告会を1月に行います。次回は、そのきっかけを作ってくれた信用金庫の方々に話をしてもらいます。 |  |

**次回日程　2016年11月27日（日）17：30～**

以　上